

平成9年度～20年度生まれの女性で
2024年度末までに
HPVワクチンを1回以上受けた方へ

公費による
HPVワクチン接種は

2026年
3月末まで

2回目・3回目の ワクチン接種を 忘れていませんか？



- HPVワクチン接種は **合計3回** です。
- 2回目と3回目の接種には3か月以上の間隔をあける必要があります。
- 公費による接種を希望する場合は、遅くとも今年の **12月末までに** 2回目のワクチンを接種する必要があります。
- 公費による接種が終了となる来年の3月末は、**予約が取りづらくなる可能性**もありますので、**余裕をもったスケジュールでの接種**をご検討ください。

平成9年度～20年度生まれの女性のHPVワクチン接種について

- ・子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの公費による接種を提供しています。
- ・2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいました。そのため、2024年度末までに接種を開始した方は、全3回の接種を公費で完了できるようになりました。
- ・平成9年度～19年度生まれの女性は「キャッチアップ接種」、平成20年度生まれ(高校2年相当)の女性は「定期接種」として提供されていますが、どちらも期限は2026年3月末までです。



よくあるご質問

Q.接種券が手元にありません。接種できますか？

A.住民票のある市町村で再発行が可能です。
ご不明な点やご相談がある場合も、市町村にご連絡ください。

HPVワクチン接種についてもっと詳しく知りたい方はこちら



HPVワクチンの「キャッチアップ接種」についてもっと詳しく知りたい方はこちら



HPVワクチンに関するよくあるQ&Aはこちら

